

学校経営・運営ビジョンの取り組み

令和元年11月1日(金)

令和元年度 学校評価資料

福島県立猪苗代支援学校

平素より本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

4月からこれまでの学校の様々な取り組みをお知らせします。この資料は、アンケートにお答えいただく際の参考にしてください。

わかる授業づくり

体験的な学習活動を通して、将来の生活に必要な力を育てています。

<小学部>



畑での活動の様子

じゃがいもやさつまいも、大根、小豆などを栽培しました。収穫した野菜を使って、調理をしたり、これから迎える行事の食材にしたりと、「食べる」楽しさを実感できる学習を進めています。

福島県立図書館から移動図書館「あづま号」がやってきました。たくさんの本に囲まれて、自然と笑顔になる子供達でした。順番に借りたり、手続きの仕方を学んだりして、楽しみながら社会のきまりやマナーを身につける学習ができました。



本を借りる手続き体験

<中学部>



布団を敷いている様子

宿泊学習では、味噌作りを体験したり、只見線に乗車したりしました。

夜は磐梯青少年交流の家に泊まり、身の回りのことはできるだけ自分で行い、友達や先生と一緒に宿泊する楽しみを味わいました。

裏磐梯中学校との交流及び共同学習が行われました。同世代の生徒同士、協力し合いながらスポーツを通して楽しく活動することができました。

活動が終わる頃には、すっかり仲良くなり、次回の活動を約束してお別れしました。



交流の後の様子 打ち解けあいました

<高等部>



ビルクリーニング検定の様子

第7回特別支援学校作業技能大会に出場しました。ビルクリーニング部門やパソコン部門の検定、作業製品の品評発表など、日頃、学習している力を発揮することができました。

作業学習などを通して、働く力の育成を図る学習を進めています。

生徒会役員選挙では、猪苗代町選挙管理委員会から実際の選挙で使用される記載台、投票箱をお借りして、緊張感のある選挙を体験しました。

投票の仕方だけではなく、選挙に関する考え方や仕組みなどを学ぶ主権者教育を行っています。



生徒会役員選挙、投票の様子

地域につなげる取り組み

進路学習や進路相談を計画的に進めています。

5月には企業で働く先輩を迎え、「先輩の話を聞く会」を行いました。働く苦労や頑張っていることなど、先輩から具体的に話を聞くことで、自分の進路について考えるきっかけとなりました。



高等部では、個別の進路相談を行いました。夏休みに保護者の方と進路指導主事、学級担任、生徒本人の4者で今後の実習や卒業後の生活に関する話を合いました。

校内実習は、菓子箱折りとペットボトルのリサイクル作業を行いました。
校外実習では、企業や福祉サービス事業所で仕事や日中活動の体験を行いました。



牛乳パックをリサイクル

6月には中学部、高等部合同による校内実習、高等部では2、3年生による校外実習を行いました。校内実習では、菓子店で使われる菓子箱を6,000箱作りしました。校外実習は企業1社、福祉サービス事業所11か所で実習をさせていただきました。



事業所での作業



菓子箱折り

地域支援センターは地域の支援を行い、情報を発信しています。

地域支援センター「はあとふる」では、地域の学校から要請を受け、相談支援や研修支援を行っています(小学校16件、中学校4件、高等学校5件(10月末日現在))。

ほかにも猪苗代町で行っている親子の遊びの教室「ちびっこランド」にも年間を通じて参加しています。

学校のホームページに地域支援センターのコーナーを設けたり、地域支援センター通信を発行したりして、情報の発信に努めています。

いなっ子セミナーを行い、保護者や他校の先生方と一緒に研修を行いました。

7月には、他校の先生方を交え、授業つきりに関する実技研修会や教材教具展示会、東京家政大学の教授、半澤嘉博氏を講師に迎え、講演会を開催しました。

12月には、保護者の方にも参加いただける食育講演会を予定しています。



講演会の様子

命を大切にする教育

保護者やばんだい荘との情報交換に努め、安全な学校をめざしています。

毎月、学校とばんだい荘の連絡協議会を行い、児童生徒の情報交換を行っています。また、6月と11月にはばんだい荘担当と担任が直接情報交換を行い、児童

生徒について理解を深めています。

保健・医療に関することはばんだい荘看護師と養護教諭で情報交換を行っています。

保護者の皆さんとは、登下校時の引き継ぎや連絡帳、電話等でのやり取りを通して、学校での様子をお伝えしています。



引き継ぎの様子

いじめのない学校を目指して、様々な取り組みをしています。

10月には保護者と中学部、高等部の生徒を対象とした「いじめに関するアンケート」調査を行いました。

友達同士のトラブルは若干見られますが、いじめと認定される出来事は、現在のところありません。

引き続き、学校生活全般において、注意していきます。



食育講座を行ったり、食育だよりを発行したりしています。

7月には食育講座として郡山女子大学、教授の菊池節子氏を招いて「親子クッキング教室」を行い、地元の食材を使ってちまき作りを行いました。

12月には福島県ばんだい荘の管理栄養士を講師に迎え、食育講演会を行う予定です。

食育の大切さを理解いただくために「食育だより」を発行しました。



磐梯山噴火を想定した避難訓練や「シェイクアウトふくしま」災害に備えて備蓄食の購入を行いました。



備蓄食を試食しました

火災、地震を想定した避難訓練のほかに、噴火を想定した避難訓練も行いました。いち早く安全に保護者に引き渡しができるように保護者の皆様の協力を得て、引き渡し訓練を行いました。

県下一斉安全確保訓練「シェイクアウトふくしま」も実施し、プラスワン訓練として、購入した備蓄食の試食会も行い、児童生徒の防災に関する意識を高めることができました。